

## ジオサイトとは？

八峰白神ジオパークでは「椿海岸に見られる石の柱」（椿海岸）や「ポンポコ山をつくる砂丘」（ポンポコ山公園）など41のジオサイトを設定しています。ジオサイトとは、科学的に重要な地質や地形、それに関連する自然現象が観察できる場所です。

実際には、あるサイトには複合的な価値が存在しています。

例えば、「留山」には地すべり地形としての特徴があり（ジオ）、ブナの天然林としても価値があります（エコロジカル）。

これまですべてジオサイトとして設定していましたが、今後はサイトの整理と分類をしていく予定です。

## サイトの保全

サイトを将来にわたって活用するためにも保全は不可欠です。八峰町には既に2つの県立自然公園があり、一部のサイトは法律的に保全されていますが、それ以外のサイトについても保全の仕組みづくりを行います。

## サイトの活用

サイトを活用するためには、まず目的や用途、どんなメッセージを誰に対して伝えたいかを明確にする必要があります。目的が教育であれば「どんなことが学べるのか」、観光であれば「どんな魅力があるのか」をはつきりさせなければなりません。



留山をガイドする様子

## サイト募集！

ジオパークは町民みんなで作りあげていく活動です。町民の皆様に「あの場所をサイトにしたらどうか」というようなご提案がございましたら、事務局三輪までご一報ください。前述したとおり、地質、地形だけではなく、生態系や歴史、文化についての見どころでも結構です。よろしくお願ひいたします。

また、実際に活用するためにはサイトの利便性や安全性を考慮する必要があります。具体的には、サイトまでの交通手段や周辺の駐車場、トイレの有無、そのサイトを見学するにあたつて必要な装備などの基本的な情報が挙げられます。例えば磯場であれば、安全のためにヘルメットや軍手の着用が考えられます。

そのため、サイトで見ることができる価値を学術的な根拠を得た上で整理し、何を活用・保全していくのかを明確にする必要があります。これに伴い、当協議会ではこ

八峰ジオパークでは地質・地形だけではなく、大地の上に成り立つ生態系や人間の歴史・文化も含んだ「地球の歴史」をテーマとしています。

そこで、現在日本ジオパークネットワークでは、サイトの持つ価値に従つて次のような分類が提案されています。

- ・ 地質、地形 → ジオサイト
- ・ 自然環境 → エコロジカルサイト
- ・ 歴史、文化 → カルチュラルサイト

そのため、サイトで見ることができる価値を学術的な根拠を得た上で整理し、何を活用・保全していくのかを明確にする必要があります。これに伴い、当協議会ではこ

今後はサイトごとの情報を改めて精査し、協議会をはじめ、町民の皆様と共有していきます。